

## 国土交通省主催「インフラメンテナンス国民会議(仮称)設立に向けた意見交換会

### 平成28年度第3回会議議事次第

1. 開 会 : 総合政策局 公共事業企画調整課 交流連携事業調査官 安 原 達 氏

2. 議 事 : 総合政策局 事業総括調整官 佐 藤 寿 延 氏

昨年12月に開催された第1回会議の意見を取り纏めた資料が配布

- ・ インフラのメンテナンスを取り巻く状況について … 資料-1
- ・ インフラメンテナンス国民会議の創設(青写真)について … 資料-2

### 3. 意 見 交 換

本日の関係出席者(18団体)の配席順に意見交換(私見)がなされた

- ・ SLIM Japanからは福手理事が意見提起
  - ① 「資料-2の戦略1~5については理解した。
  - ② 資料の中に”地方自治体”が維持する仕組み作りが追記されることを希望する
  - ③ 官と住民の立場のずれを感じる … 大所高所からこれを支えれるのがNPO NPO/教育関係者(人材育成)を上手く使ってはどうか
  - ④ 維持管理業務は不調不落となることが多い。戦略-2の中で「なりわい」として成立するメンテナンス業の確立に向けた記述が欲しい
- ・ CNCPからは有岡常務理事と和久委員が意見提起
  - ① 中小の地方自治体の人・金など国として、国民全体としての組織作りが必要  
いくつかの自治体にインタビューした結果、行政により対応に格差がある
  - ② 技術的課題:技術者不足、財政的課題:PFIの導入にメリットがあると考える
  - ③ 行政(公益を与える側)と住民(受益する側)との長期的な共助・協働が重要
- ・ 各団体の意見を受けて佐藤氏から総括
  - ① 「市民との協働」 … 戦略に追記したい
    - ・市民の判断によるリスク範囲とその補てんは誰が?
  - ② 国内主体の活動なのか海外かについては、一応両方を考えている。  
省内の関連部署の考え方・方針を反映したい
  - ③ 知的財産処理については「青写真化」に合わせて議論の時間が必要
  - ④ 「国民への理解」 … 戦略に追記し、ビジョンを示すことの努力をする
  - ⑤ 地方自治体により各差があるので、その展開については出向いて説明をするか、  
極力この会議に参加してもらうよう働きかける
  - ⑥ 「インフラ会計」
    - ・インフラの種類により政策や維持・管理レベルが違い、統一した法会計は合わない
    - ・ライフサイクルコストとセットにしてはどうか?の質問に対しては、その数字を見極める『眼』を

### 4. インフラメンテナンス国民会議(仮称)に関するアンケート

メールまたはFAXで担当者までお送りください